

京都 CSR 推進協議会 2011 年度事業計画

(2011 年 4 月 22 日～2012 年 3 月 31 日)

基本方針

当協議会は「中小企業の CSR 支援」「市民力の向上」「地域力の向上」をミッションとして、京都府域の中小企業及び小規模事業者を主とした企業等の CSR の取り組みを促進及び支援すること、並びに地域力の向上と地域の社会的課題の解決に資することを目的にしている。

目的の遂行にあたっては、「パートナーシップ性」の方針のもと、構成組織はもちろん、関係する組織団体と有機的な連携を目指す。

当面は「中小企業の CSR 支援」に重点を置くが、CSR の取り組み機会を提供する観点から、NPO 等の地域の諸団体との連携・協働や、諸団体が社会的課題の解決に向けて共同で取り組むプラットフォーム（社会的枠組み）形成の視点を事業の中で具体化していく。

また当面は事業資金の一部として自治体や民間の交付金や助成金を活用するが、参加企業数の一定規模をもって自律的な財務会計での事業展開を図る。

設立初年度としての 2011 年度は、メンバー会員への支援事業の充実と会員の拡大を第一優先とする。

1 支援事業

(1) ウェブサイトの運用と機能充実

ウェブサイトを早期に開設し、内容の充実を図るとともに、会員への情報提供、会員からの情報発信などの機能を充実させる。

(2) セミナー等の開催

入会オリエンテーション、取り組みセミナー、分析・診断セミナー、キックオフイベント、講演会を開催する。

(3) CSR 取り組みレポートの作成・公開支援

取り組みセミナーと分析・診断セミナーでの支援の他、必要に応じて個別企業とのやり取りを通じて支援を行う。また、自社パンフレットの作成支援を行う。

(4) 自己診断ツールの開発

取り組みを始める段階、及び取り組みを次年度に継続していく段階で有用な自己診断ツールを開発する。

(5) 外部機関の認証等の表記の仕組みの開発

取り組みレポートの信頼性を高めるとともに、個別専門分野の連携組織への橋渡しを促進する観点から、参加企業が取得している個別分野に関する外部機関の認証等を統一的に表記する仕組みを開発する。

(6) 取り組み機会の提供

取り組み機会の提供を図る観点から、会員企業と NPO、福祉施設等とのマッチング機会の提供や、会員企業と NPO 等の地域の諸団体とが共同で社会的課題の解決に取り組むプラットフォーム（社会的枠組み）形成の観点を事業の中に織り込んでいく。

2 会員拡大事業

(1) 共同セミナーの開催

協議会構成組織と共同で、所属会員を対象とした「信頼を築く経営セミナー」を開催し、メンバー会員及び賛助会員の拡大につなげる。

(2) 入会説明会の開催

メンバー会員としての入会に関心を示した企業等に対して、制度の説明、支援内容の説明などを内容とする入会説明会を開催する。

(3) 勧誘広告の掲載

構成組織の協力を得て、組織内部の情報媒体（ウェブサイト、メール、機関紙等）に勧誘広告を掲載する。

(4) 個別企業訪問

必要に応じて個別に企業を訪問し、メンバー会員及び賛助会員への勧誘を行う。

3 広報事業

(1) リーフレット・パンフレットの作成と配布

リーフレット・パンフレットを、協議会構成組織、外部組織の協力を得て配布する。

(2) メディアを活用した広報の実施

新聞報道等を効果的に活用する。

4 協議会の運営

(1) 総会の開催

年1回（2011年度は設立総会）

(2) 理事会の開催

年2回（設立総会時、3月）

(3) 企画運営委員会の開催

年6回程度

以上